
複数決済サービスが一度のお申込みで利用可能！



営業・設置マニュアル

UペイQR

4

USENの決済ブランド「Uペイ」

国内の決済市場

5

国策によるキャッシュレス推進

決済手段の多様化

QRコード決済

6

流行の背景

流行の実態

商品性

7

商品性

企画・導入の意図

商品のポイント	8
セールスポイント	
商品設計	
ターゲット層	9
ターゲット顧客	
決済ブランドの解説	10
競合比較	12
申込みからの流れ	13
初期設定の流れ	14
精算	15
精算方法・精算表示	
返金	16
返金期間	
返金条件	

審査

審査資料	17
身分証	18
営業許可証	19
営業対象外業種	23
特飲店の営業対象外地域	
法人の住所移転があった場合	24

資料

資料一覧	
申込書記入例	

営業評価

営業評価	27
AMS入力方法	

サポート体制

28

よくある質問

29

改訂履歴

32



USENの決済ブランド「Uペイ」

当社の営業強化商材はUレジであり、月500台ほどの契約を獲得いただいております。これは、事業の柱を音楽放送からITへと移行している当社にとって、大きな力となっております。

レジと決済商材は親和性が極めて高く、お客様からのニーズも高いものです。これまではその商材としてUSEN PAYGATEを取り扱ってきました。

大きな利益の見込めないUSEN PAYGATEはUレジの付加価値としての位置づけであり、両者はシステム連携していますが、その接続台数が比例して伸びていかない現状があります。

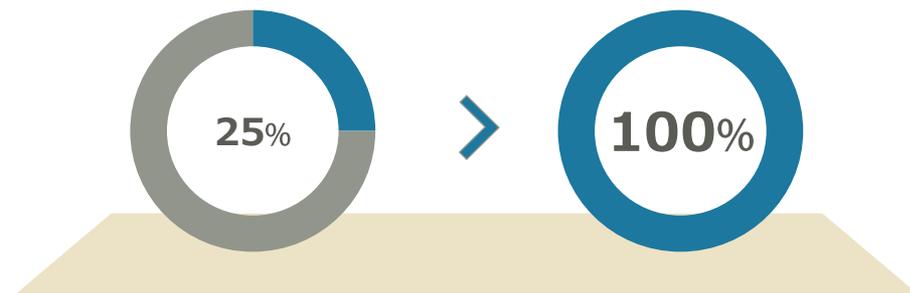
そこでこの度、決済商材にメスを入れ、新たな商材として「Uペイ」「UペイQR」をリリースする運びとなりました。

ブランドの統一

Uレジとの一体感を強化するため、Uブランドで統一します。
これにより、「UレジとUペイ・UペイQRは両者でひとつ」という商品イメージを醸成しました。

商品力の強化

USEN PAYGATEで受け付けられるのはカード決済のみでしたが、後述する市場の変化に対応するため、交通系電子マネー（Suica、PASMOなど）とQRコード決済に対応します。



USEN PAYGATE / Uレジ

国内の決済市場

国策によるキャッシュレス推進

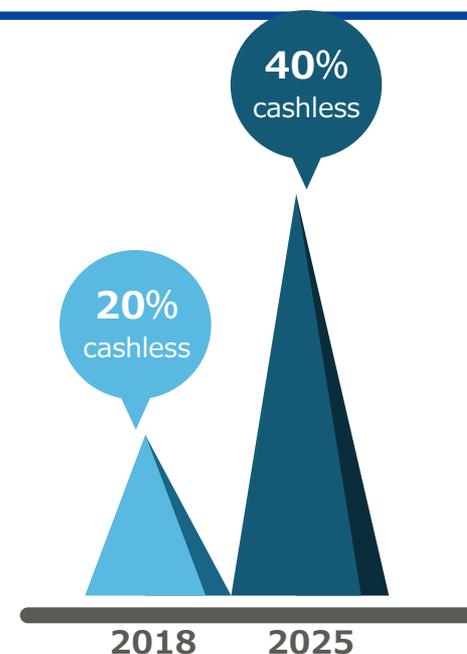
キャッシュレス化には様々な公益がありますが、日本は国際的に見てもその比率が停滞しています。

そのため政府は、2018年に20%だったキャッシュレス比率を、25年までに40%に引き上げる目標を掲げました。

また、2019年10月の消費増税時に合わせて3,000億円規模の予算を計上し、利用者にはポイント還元、加盟店には手数料率・端末代補助、といった、キャッシュレスを促進する施策の実施を予定しています。

決済業界にはいま、これまでにない追い風が吹いているのです。

(キャッシュレス比率：家計最終消費支出に占めるキャッシュレス決済の割合)



決済手段の多様化

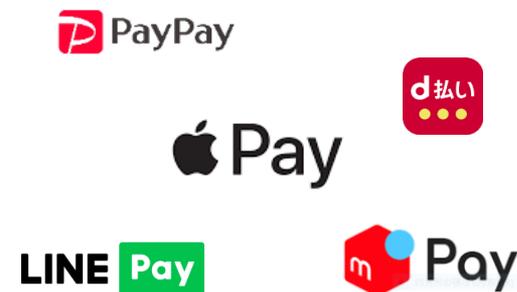
キャッシュレスの主役といえば、**クレジットカード**。取扱高も順調に推移し、その座はゆるぎません。

しかし、国内の決済サービス市場は、ここ数年で激変しています。

スマートフォンにカードを登録して決済するApple Pay、Google Payによって、SuicaやiD、QUICPay、楽天Edyなど**電子マネー**の存在感が増しています。

最近では、PayPayやLINE Payなどの**QRコード決済**が、「20%還元」など強気のキャンペーンでこれらを猛追しています。

消費者が選択できる決済手段は、これまでにないほど多様化しています。



QRコード決済

流行の背景

もともとは中国やインドのような新興国・発展途上国で流行しました。こうした国では決済インフラが十分に整備されておらず、決済受けの整備が安価・簡便（ボードを配置するだけ）であることが、その大きな要因です。

一方の日本では、ATMなど高度な決済インフラが整備されているものの、現金主義が根強く残り、またキャッシュレス決済の導入費用や加盟店手数料の高さも相まって、キャッシュレスが進行してこなかった背景があります。

ここに、QRコード決済の安価さ・簡便さをそのまま輸入し、かつ加盟店手数料も低率（または期間内無料）とすることで、市場が一気に拡大しました。



流行の実態

しかし、事業者ごとにQRコードの規格が異なるため、複数のサービスを受け付けるためには、その数だけQRコードを配置しなければなりません。

また、各事業者は強気のキャンペーンなどで覇権を争っていますが、体力勝負の側面も強く、最近では事業者同士が連携するなど、新たなフェーズに入っています。

すなわち、市場自体は注目されているものの、将来の見通しが難しく、加盟店としてもどれを導入すべきか、困惑するところがあります。



商品性

商品性

こうした状況において、QRコード決済を受け付ける仕組みには、以下の要件が求められます。

- あらゆるQRコード決済をまとめて受け付けられること
- QRコード決済の追加・削除・変更に、柔軟にかつ遠隔から対処できること

UペイQRは、これらを満たしたサービスです。

- UペイQRに対応したサービスなら、全て受け付けることができます
- 専用のアプリで提供することで、市場の変化に柔軟かつ遠隔から対処できます



企画・導入の意図

企画の意図

当社がこれまで提供してきた決済商材（USEN PAYGATE、JMS）では、カード決済にしか対応できていませんでした。

これでは、冒頭述べた消費増税時の国策によって、より高い決済機能をもつ競合他社に市場を明け渡してしまいます。

そうした事態を回避するために、UペイQRの企画・導入に至りました。

QRに特化するワケ

本商材は、導入までのスピード感を重視しました。

UペイQRには、専用の端末（ハードウェア）は必要ありません。加盟店は所定の審査に申し込むだけで、スピード感をもって導入できます。もちろん、特別な設置作業も不要です。

商品のポイント

セールスポイント

1 複数のQR決済サービスをひとつに

複数サービスでもお申込みは一度。レジ周りもスッキリします。まずはPayPayとd払い、AlipayとWeChat Payから。市場の動向をみて拡大していきます。

2 初期費・月額費0円でカンタン導入

審査を通過すれば、アプリだけで利用できます。導入に費用はいただきません。

3 準備するのはiPhone、iPad

お手元にiOS端末（iPhone、iPad）があれば、すぐに始められます。

商品設計

掲示型との相違点

当社の「中国QRコード決済サービス」や、既存のPayPay加盟店の多くでは、任意の場所にQRコードを貼付しています。お客様が金額を入力し、専用のアプリでこれを読み取ることで決済します。PayPayなど各事業者は、この方法に限って加盟店手数料を0%に設定しています。

本サービスでは、お客様が提示したQRコードを、加盟店が金額を入力し、iPhone、iPadのカメラで読み取ります。この場合は決済手数料が発生してしましますが、金額の打ち間違いがないため安心感を保持できます。また、どの決済サービスか、アプリが自動で判別するため、特別な操作は要りません。



ターゲット層

ターゲット顧客

	オープン店		既存店		
カード決済端末	USEN PAYGATE受注	他社	USEN PAYGATE	JMS	他社
	○	○	○	○	○
タブレット型レジ	ULレジ受注	他社	ULレジ		他社
	○	○	○		○
iOS端末導入店	○		○		
QR決済導入先	PayPay	d払い	LINE Pay		Alipay / WeChat Pay
	○				

本商材はiOS端末のスマートフォンやタブレットとの親和性が高いものとなっております。既にタブレット型レジを導入していたり、iOS端末を導入していたりする加盟店は、主要なターゲットとなります。

既に他社QR決済事業者の加盟店になっている店舗も、「店舗が金額を入力する安心感」「利用できるブランドが増えること」をセールスポイントとすることで、大きなターゲットとなります。

決済ブランドの解説

	 PayPay PayPay ソフトバンク × ヤフー	 d払い d払い NTTドコモ	 LINE Pay LINE Pay LINE	 Pay メルペイ メルカリ
サービスの特徴	「100億円あげちゃう」「20%還元」など派手なキャンペーンで、利用者数が急増。 ソフトバンクやY!mobile、Yahoo!との連携したプロモーションで、連携を深める。2,000人体制の営業部隊が、都市部を中心に加盟店を開拓する。	QRコード決済では後発ながら、7,800万もの通信契約を基盤に他社を猛追する。 dポイントと連携した多彩なキャンペーンで利用者を伸ばす。 加盟店数では他社に劣るものの、利用件数では既に他社をしのいでいる。	日本を代表するコミュニケーションアプリであるLINEが提供する決済サービス。友達への送金や、税金の支払いにも対応しています。 LINE Payの残高は、QRコード決済のほか、プリペイドカードや電子マネーとしても利用できます。	プリマアプリ「メルカリ」が提供する決済サービス。メルカリでの取引の売上金でそのまま決済ができるサービスです。QRコード決済以外に非接触決済「iD」での利用も可能なサービスです
ユーザー数	4,000万人（推計）	1,500万人（推計）	8,000万人	1,200万人 ※メルカリユーザー
加盟店数	約60万店	非公表	100万店以上 (カード・電子マネー加盟店含む)	135万店以上 (カード・電子マネー加盟店含む)
加盟店の特徴	コンビニ、ドラッグストア、家電量販店、居酒屋など大手・中堅チェーン店の開拓が中心。 都市部・ベッドタウンでは、駅チカの個店にも広がりを見せている。	コンビニ、ドラッグストアなど大手・中堅チェーン店の開拓が大半。	コンビニ、ドラッグストア、家電量販店、居酒屋など大手・中堅チェーン店の開拓が中心。 オンラインでも利用できる店が強み。	コンビニ、ドラッグストア、家電量販店、居酒屋など大手・中堅チェーン店の開拓が中心。タクシーでの利用も可能。 オンラインでの利用できる加盟店を増やしている
各社が提供する決済手数料	中小加盟店、かつ加盟店掲示型のみ 無料CP中 (～2021年9月30日)	4.0%前後	LINE Pay店舗用アプリでの利用に限り 無料CP中 (～2021年7月31日)	直接メルペイと契約する加盟店は 1.5%
その他機能	送金 家計簿（利用履歴の視覚化）	dポイントカードの表示	送金 税金の支払い	チャージをしなくても利用できる後払いサービス「メルペイスマート払い」

決済ブランドの解説

		 WeChat Pay
サービスの特徴	中国アリババグループのAlipay（アリペイ / 支付宝）は、中国モバイル決済業界で約54%のシェア（2017年第一四半期・Ant Financial発表）を占める世界最大の決済サービス。タバオをはじめとしたネットショップサイトで利用されている。	WeChat（ウィーチャット）は、中国のIT企業「テンセント」が提供するコミュニケーションアプリ。月間で10億人以上が利用する。WeChat PayはWeChatに備わっているモバイル決済機能で、店舗でのQRコード決済はもちろん、オンライン決済、友達や家族への送金など、様々な支払い方法に対応している。
ユーザー数	5億2,000万以上（推計）	月間アクティブユーザー8億人（推計）
加盟店数	日本国内約4万店舗	非公表
加盟店の特徴	中国人向けインバンドサービス、大手コンビニエンスストアドラッグストア、飲食店など、訪日観光客を中心とした加盟店開拓を実施	
各社が提供する決済手数料	3.0%前後	
その他機能	加盟店情報の掲載 クーポン配信 季節や中国のイベントに応じたキャンペーンの実施	

競合比較

		S!can ソフトバンクペイメントサービス	QRコード決済サービス アプラス	Airペイ QR リクルート
対応ブランド	     	     	   	    
初期費用	0円	5,000円	0円	0円
継続費用	0円	300円 / 月	1,000円 / 月	0円
申込から 開通までの 期間	3週間程度	非公表	3週間程度	3週間程度
手数料率	国内QR : 3.24% *	非公表	非公表	3.24%
	中国QR : 3.00% *			

* 消費税を含めない代金にかかる手数料となります

申込みからの流れ

1 サービスにより審査期間が異なります

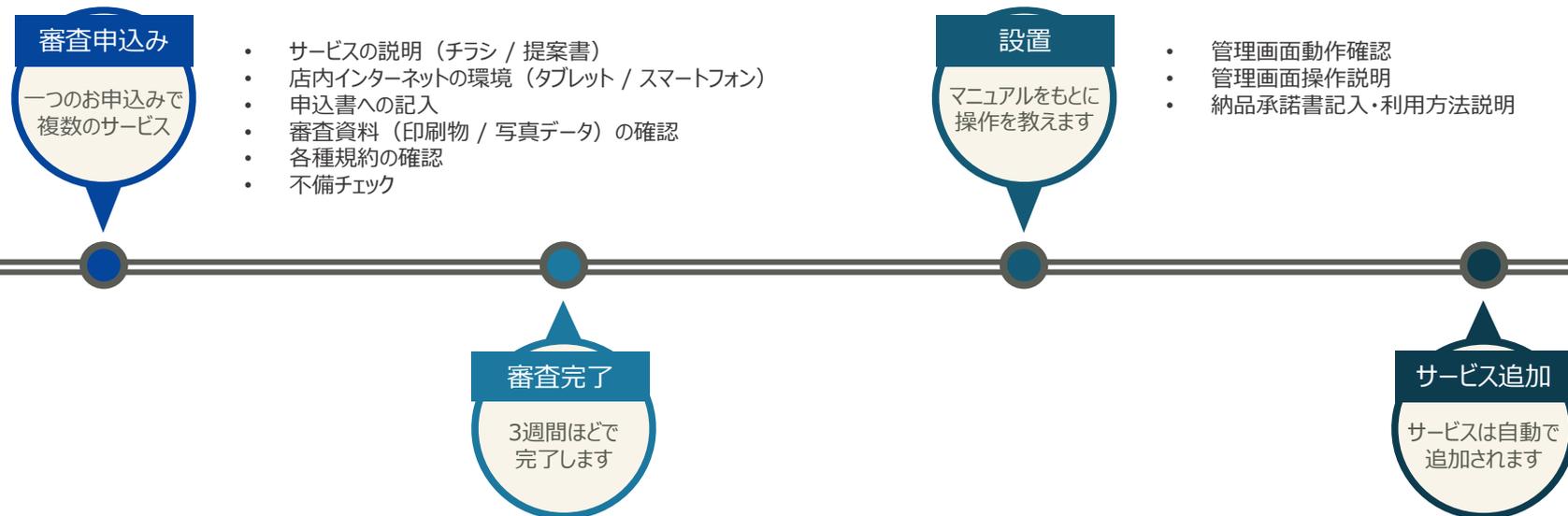
審査のお申込みをいただいてから審査完了まで、短いものは3週間、長いものは2か月ほどの時間がかかります。

2 サービスの一つが開通次第、支店に開通アカウントを発行し、担当営業が設置してください。

設置時点で審査未完の決済サービスについては、審査完了次第順次開放されます。

3 追加決済サービスは審査完了後、ご利用できます

決済ブランド追加されたら、メールでお知らせします。



初期設定の流れ

店舗への設置

⚠ アプリをインストールしてログイン、ステッカーを掲示してください

1 iPhoneやiPadに「UペイQR」アプリをインストールします。以下のQRコードを読み取るか、App Storeで検索してください。



2 お客様のアカウントで、アプリにログインします。アカウント通知書に記載の「法人コード」「ログインID」「パスワード」を入力してください。ホーム画面が表示されれば、ログイン完了です。



3 各種サービスを受け付けられることをお客様に告知するために、アクセプタンスマークを掲示してください。入り口の扉や、レジの付近に掲示すると、効果的にお客様に伝わります。今後のサービス追加を見込み、スペースに余裕をもって掲示することを、おすすめ致します。



4 納品承諾書にチェックと署名、押印をいただき、支店の総務の方にお渡ししてください。それをもって、設置完了とします。

UペイQR 納品承諾書

No.	納品承諾項目	完了
1	UペイQRの納品承諾書について、責任者以外が署名捺印した場合は、ご確認をお願いします。	<input type="checkbox"/>
2	UペイQRの納品承諾書について、責任者以外が署名捺印した場合は、ご確認をお願いします。	<input type="checkbox"/>
3	UペイQRの納品承諾書について、責任者以外が署名捺印した場合は、ご確認をお願いします。	<input type="checkbox"/>
4	UペイQRの納品承諾書について、責任者以外が署名捺印した場合は、ご確認をお願いします。	<input type="checkbox"/>
5	UペイQRの納品承諾書について、責任者以外が署名捺印した場合は、ご確認をお願いします。	<input type="checkbox"/>
6	UペイQRの納品承諾書について、責任者以外が署名捺印した場合は、ご確認をお願いします。	<input type="checkbox"/>
7	UペイQRの納品承諾書について、責任者以外が署名捺印した場合は、ご確認をお願いします。	<input type="checkbox"/>
8	UペイQRの納品承諾書について、責任者以外が署名捺印した場合は、ご確認をお願いします。	<input type="checkbox"/>
9	UペイQRの納品承諾書について、責任者以外が署名捺印した場合は、ご確認をお願いします。	<input type="checkbox"/>
10	UペイQRの納品承諾書について、責任者以外が署名捺印した場合は、ご確認をお願いします。	<input type="checkbox"/>

ご署名

- チェック
- 署名・押印
- 総務にお渡し

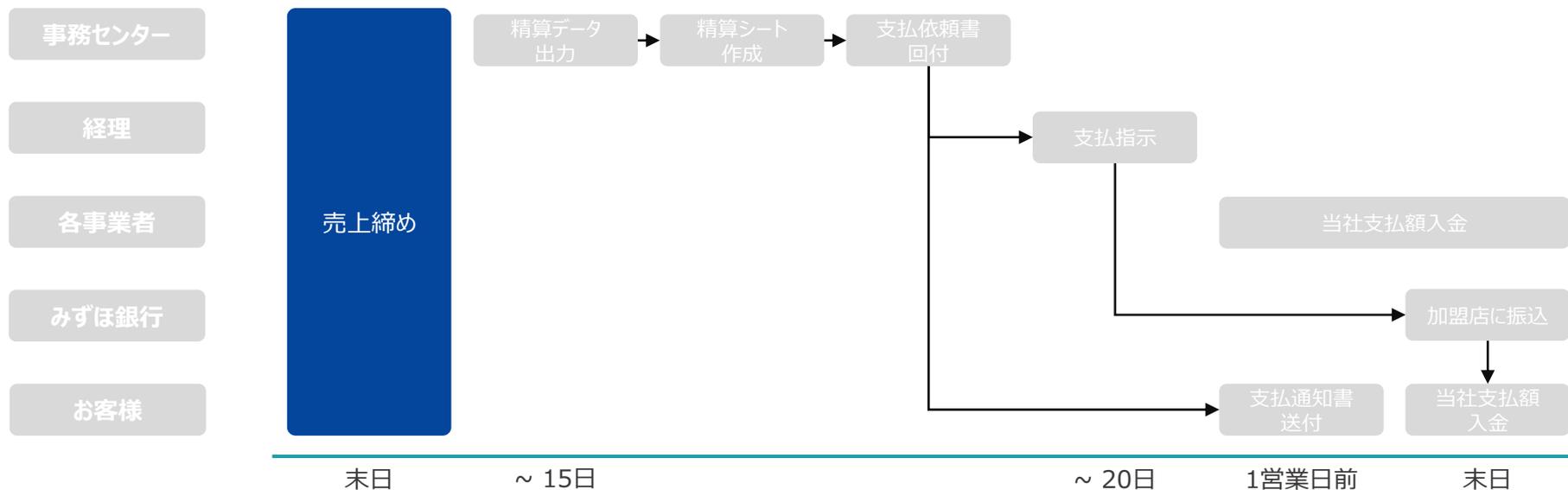
精算

精算方法・精算表示

⚠ USEN PAYGATEとは運用ルールが異なります。

加盟店の売上（円換算）から、加盟店手数料率（3.24%、または3.0%）を差し引いた金額を、USENより月1回、加盟店の口座へ振り込みます。振込手数料は180円（振込先がみずほ銀行なら0円）、振込日が非営業日の場合は、前営業日となります。

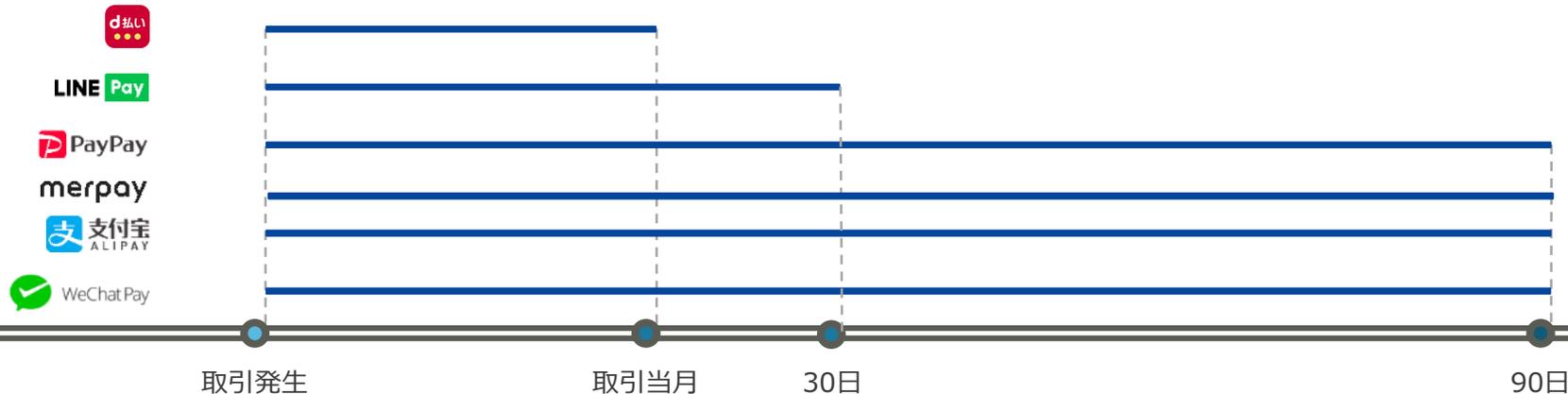
支払い通知書は末日の前営業日に、メールにて送付されます。



返金

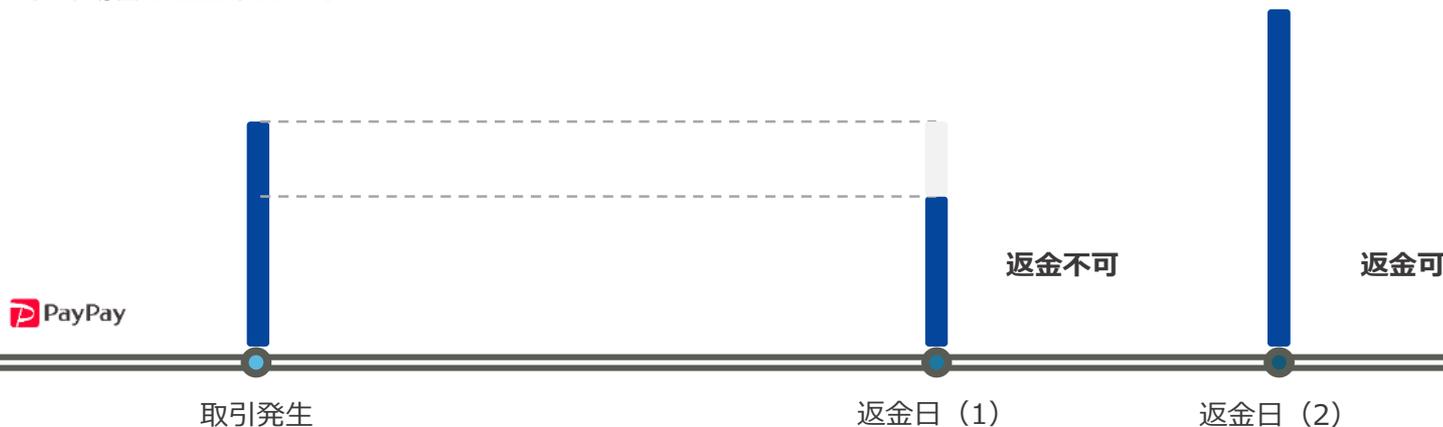
返金期間

d払い、LINE Payは取引発生月内、LINE Payは30日以内、PayPayやAlipay、WeChat Payは、90日以内なら返金が可能です。返金は、アプリ / 管理画面のどちらからでも可能ですが、**アプリからの操作は全額返金に限られます。管理画面からの操作なら、一部返金も可能です。**



返金条件

PayPayは90日まで返金ができますが、その返金は当日の売上金と相殺するかたちで処理されます。つまり、売上金が返金額を上回っていれば返金できますが、下回っている場合は返金できません。



審査

審査資料

	必要書類	説明	拡張子・容量	オープン店		既存店		ポイント
				法人	個人	法人	個人	
お客様からいただく資料	身分証	<ul style="list-style-type: none"> 運転免許証（表裏） パスポート 住民基本台帳カード マイナンバーカード いずれかのコピー	jpg png gif (~2MB)	×	○	×	○	18ページをご確認ください
	営業許可証	特飲店に限らず、業種によって必要となる場合がございます	PDF	業種により 要 / 不要 が異なります				19ページ以降をご確認ください
	店名・店舗住所・業態の確認ができる資料 ※ 3点すべて必須	【資料例】 <ul style="list-style-type: none"> メニュー表 チラシ WEBサイト 賃貸契約書 外観/内観写真 などなど 	PDF			○		一つの資料ですべてを確認できない場合、複数の資料を合わせて提出してください。 審査資料の準備ができない場合は揃うまで申請をお待ちください。
担当者が取得する資料	会社情報	<ul style="list-style-type: none"> 法人番号（ウェブ画面PDF） 会社謄本のコピー いずれかのコピー	PDF	○	×	○	×	https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/
	店舗のイメージ画像	ロゴ、看板、店舗外観、メニュー、商品画像など	jpg png gif (~2MB)	○	○	○	○	中国のグルメサイトに、店舗のサムネイルとして表示されます

身分証



「氏名」「住所」「証明書の番号」を確認します

運転免許証

住所が変更となった場合、住所は裏面に記入されます。念のため、表面 / 裏面の画像を取得してください。



パスポート

身分事項ページとパスポート番号の画像を取得してください。



住民基本台帳カード

住所が変更となった場合、住所は裏面に記入されます。念のため、表面 / 裏面の画像を取得してください。



マイナンバーカード

身分証明書としてご利用いただけますが、一方で極めて繊細な情報でもあります。表面のみの撮影に限り、裏面のマイナンバーは閲覧も避けてください。



営業許可証



飲食業、食品販売など

業種・販売商品		許可証	ポイント
飲食店		食品店営業許可証	
		食品衛生責任者 / 食品衛生法に基づく営業許可証	
	ふぐ調理がある場合	上記に加えて 、ふぐ調理師免許	
食品販売		営業許可証（食品販売）	
		食品衛生責任者 / 食品衛生法に基づく営業許可証	
酒類販売		酒類販売許可	
		上記がない場合は 、酒類販売業免許の条件談話通知書	税務局発行で捺印があるもの



美容

業種・販売商品		許可証	ポイント
美容院・床屋・まつげエクステサロン		美容所登録書	
化粧品（製造・販売の場合）		化粧品製造販売業許可証	オリジナルの化粧品 を製造・販売している場合
マッサージ	あん摩・針・鍼灸の場合	あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師免許証	
	柔術整体（接骨院・整骨院）の場合	柔道整復師免許証、施術所の開設届出済証明書	

営業許可証



宿泊業

業種・販売商品	許可証	ポイント
宿泊施設	宿泊営業確認証	



古物

業種・販売商品	許可証	ポイント
中古品販売	古物商許可証	公安委員会の届け出番号の記載があること



自動車

業種・販売商品	許可証	ポイント
タクシー	一般乗用旅客自動車運送事業許可証	
	個人タクシーの場合 上記に加えて、運転免許証（第二種運転免許）	
運転代行業者	運転代行業者認定証番号	
	顧客の自動車を運転する場合 上記に加えて、運転免許証（第二種運転免許）	
有料駐車場	駐車場法の規定に基づく届出書	月極駐車場は除く

営業許可証



クリーニング

業種・販売商品	許可証	ポイント
クリーニング店	クリーニング所検査確認済証	



医療

業種・販売商品	許可証	ポイント
病院・診察所	医師免許	
医療相談	社会福祉士登録証、精神保健福祉士登録証	
施術所（鍼灸院、治療院、接骨院、整骨院）	施術所の開設届出済証明書	
医療品販売	薬局開設許可証 または 医薬品店舗販売業許可	
コンタクトレンズ全般	高度管理医療機器等販売業・貸与業許可証	
	カラコンを輸入・製造する場合	医療機器製造販売業許可証、医療機器承諾番号の記載がある資料、医療機器製造業登録
		左記全ての資料が必要です

営業許可証



法

業種・販売商品	許可証	ポイント
法律相談	弁護士身分証明書	



旅行

業種・販売商品	許可証	ポイント
旅行代理店	旅行業法に基づく登録証	



動物

業種・販売商品	許可証	ポイント
動物病院	獣医免許	
動物の保管・展示業	動物取扱業登録証明書	動物カフェ、ペットのトリミング、ペットホテル、ドッグランなど

営業対象外業種

商材	対象	対象外
美容医療	-	全て対象外
エステサロン	特定継続的役務を提供していない店舗 (その場合でも、メニュー表の提示が必要)	特定継続的役務を提供している店舗
医院・クリニック	一般医院、一般病院	美容医療
不動産仲介	一括支払い（賃貸物件契約の初期費用 / 敷金・礼金・ 前払い家賃・仲介手数料・保険料など）	左記以外全て

特飲店の営業対象外地域

本地域に限らず、ピンクサロン、ソープランド等の風俗店は対象外

東京

歌舞伎町1～3丁目、池袋2丁目、東池袋1丁目、西池袋1～3丁目、銀座6～8丁目、上野1～6丁目、湯島1～3丁目、江東橋2～4丁目、赤坂3丁目、六本木3・5丁目、新橋3～4丁目、六本木、赤坂

大阪

曽根崎2丁目、曽根崎新地1丁目、東心斎橋1丁目、宗右衛門町2番地、宗右衛門町5番地

名古屋

錦3丁目、栄4丁目

※上記地域ではたびたび不正利用が確認されているためルール厳守のほどお願いします。



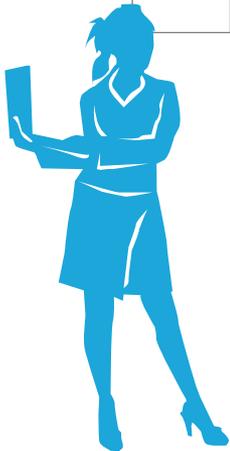
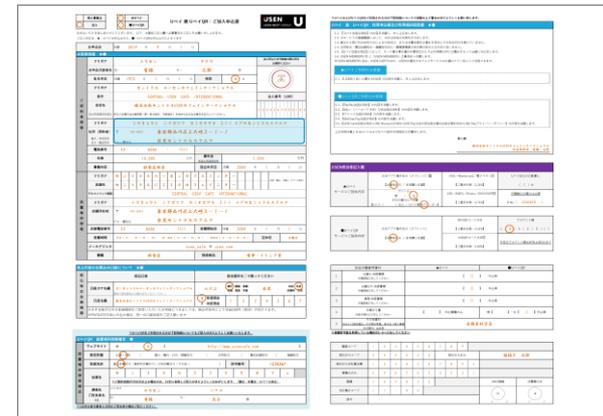
法人の住所移転があった場合

法人番号公表サイト上の住所と、申込書上の住所が相違する場合は、それを証明するための資料が必要です。

「旧住所」「新住所」「住所の移転を公表していること」の3点を証明するものを、追加で取得してください。

例えば、「履歴事項全部証明書」やHP内「移転のお知らせ」などが、これに該当します。

審査の合否をわける重要な要素であり、また効率的な営業活動のためにも、必ずお申込み時に確認するようにしてください。



お申込書に記載いただいている間に、
 手元のスマートフォンやタブレットで法人番号を検索

- 旧住所
- 新住所
- 住所の移転を公表していること



資料一覧

⚠ 「PayPay加盟店規約」は量が多いため、ウェブで提示してください

「提案書」、「チラシ」、「A3印刷Uペイ・UペイQR共通 申込書」、「加盟店規約」、「納品承諾書」、「申込不備チェックシート」、計6部の資料をご持参ください。

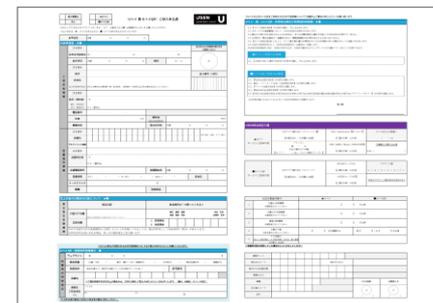
提案書



チラシ



申込書



加盟店規約

各決済サービス規約一覧等



規約掲載ページ（限定公開）

<https://payment.usen.com/agreement/>

納品承諾書



不備
チェックシート



営業評価

営業評価

ランニング粗利 1,500円（一律固定）

iPad等の機材 Apple関連機材欄へ登録（粗利10%）

※複数アカウントでも評価は1アカウントのみ

AMS入力方法

商材 CAT

契約種別 新設

契約種別2 UペイQR

ランニング価格 1,500円を入力（100%粗利）

完成予定日 店舗納品後

※ 営業評価（所属・管轄）については、BGMと同様

サポート体制

問い合わせ先

問い合わせ内容	問い合わせ先	連絡先	受付時間	問い合わせ者
商品概要 審査基準等の営業サポート全般	営業企画部 営業サポート課	03-6823-7096	平日10:00～18:00	営業
個別案件照会	事業開発統括部 キャッシュレス推進部	03-6823-7091	平日10:00～18:00	営業・総務
成績・評価	営業企画部 業績管理課	03-6823-7090	平日10:00～18:00	営業
口座変更	事務センター大阪	upayqr-jimu@usen.co.jp	平日10:00～18:00	総務

Q. 申込時に、利用を希望するQRコード決済サービスの選択はしなくてもよいか。

- A 決済サービスの選択は必要ありません。2020年1月現在、PayPay、d払い、LINE Pay、Alipay、WeChat Payの支払いに対応しております。サービスは順次追加を予定しており、その際は別途メールにてご案内します。

Q. 申込み完了後、サービスを利用できるまでどれくらいかかるか。

- A 審査受領から3~4週間ほどで、最初のQRコード決済サービスの利用が可能になります。その他のサービスは、最長2か月ほどかかる場合がございます。

Q. 管理画面のログインID・パスワードを忘れてしまった。

- A ご納品時にお渡しした「アカウント通知書」に記載しております。紛失された場合は、USEN決済サポートセンターをご案内ください。

USEN決済サポートセンター：0120-125-440（24時間 / 365日受付）

Q. アプリのログインID・パスワードを忘れてしまった。

- A ご納品時にお渡しした「アカウント通知書」に記載しております。紛失された場合は、USEN決済サポートセンターをご案内ください。

USEN決済サポートセンター：0120-125-440（24時間受付け / 年中無休）

Q. 決済金額の上限を知りたい。

- A QRコード決済サービスごとに異なります。

Q. 決済後の取消は可能ですか。

- A アプリに保存されている取引については、アプリから取消（返品）が可能です。

Q. ひとつの契約で、複数の端末に導入できますか。

- A 可能ですが、一つのアカウントにつき、一台の端末の利用に限定されております。アカウントの使い回しはできません。端末台数に応じて、アカウントを発行します。

Q. 故障や機種変更などで端末を変更した場合、引き続き利用できますか。

- A 一つのアカウントが、一台の端末に連携されています。アカウントは引き続きご利用いただけますが、古い端末との連携を解除する必要があります。USEN決済サポートセンターをご案内ください。

USEN決済サポートセンター：0120-125-440（24時間受付 / 年中無休）

Q. Uペイ審査資料が申込資料と異なる場合は申込可能か。

- A 原則申込はできません。それ以外で審査資料となるものがない場合は、加盟店審査申請時、ペイマネの補記欄に理由を記載して下さい。

改訂履歴

改定日	バージョン	改定内容
2019年6月1日	1.0	新規作成
2019年6月17日	1.1	<ul style="list-style-type: none"> 営業対象外地域について詳細を追記 サポート体制を変更
2019年6月19日	1.2	<ul style="list-style-type: none"> 身分証についてページを追加、詳細を追記
2019年6月27日	1.3	<ul style="list-style-type: none"> 各決済事業者が自社でサービスを提供する場合の決済手数料率を記載 本商材の決済手数料率を国内 / 中国QR事業者で分類
2019年7月1日	1.4	<ul style="list-style-type: none"> 営業許可書の取得要件について、詳細を追記 複数アカウントの取得要件を厳格化
2019年7月17日	1.5	<ul style="list-style-type: none"> 対象外業種について、詳細を追記 加盟店申込書の記入例を追記
2019年7月25日	1.6	<ul style="list-style-type: none"> 営業許可書の取得が必要となる業種を追加 営業許可書の表示を変更
2019年8月26日	1.7	<ul style="list-style-type: none"> P17：審査資料の表記を簡略化 P25：加盟店申込書の差替えに伴い、記入例を更新
2019年8月30日	1.8	LINE Payの追加に伴い、関連する表記を更新 / 変更
2019年9月2日	1.9	加盟店申込書の名称変更に伴い、関連する表記を修正 P24：法人番号公表サイトの住所と申込書上の住所が相違する場合の取得書類を追加
2019年10月9日	2.0	<ul style="list-style-type: none"> 本人確認書類としてマイナンバーカードの受け付けと、その取り扱いにつき追記 申込受領から納品までの期間を変更
2020年1月15日	2.1	<ul style="list-style-type: none"> 審査スケジュール変更 (P.13) 営業対象地域ルール遵守 (P.23) 規約URL記載 (P.25) 審査資料、申込資料記載 (P.31)
2020年3月4日	2.2	<ul style="list-style-type: none"> 全体デザイン変更 ブランドロゴ変更
2020年5月7日	2.3	<ul style="list-style-type: none"> メルペイ追加